

# 平成 27 年 5 月 北秋田市長定例記者会見

平成 27 年 5 月 20 日（木）13 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 平成 27 年北秋田市議会 6 月定例会について
2. 雇用の確保、定住促進に向けた制度改正について
3. 北秋田市スーパープレミアム宿泊利用券及びスーパープレミアム商品券の販売について
4. 森吉山を核とした観光 PR ロゴの作成について
5. その他

## 1. 平成 27 年北秋田市議会 6 月定例会について

本日、平成 27 年北秋田市議会 6 月定例会を 5 月 27 日に招集することといたしました。

今定例会には、「北秋田市市税条例等の一部を改正する条例の制定」についての専決処分をはじめとする承認が 6 件、「北秋田市死亡獣畜保冷施設設置条例の制定について」をはじめとする条例案が 2 件、補正予算案が 10 件、北秋田市クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設建設工事に伴う工事請負契約の締結などをはじめとする単行議案が 2 件、報告 4 件の計 24 件の提案を行うことといたしております。

概要につきましては、本で行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせておりますが、特に一般会計補正予算案について説明させていただきますと、既定の予算額に 2 億 4,642 万 7 千円を追加して、総額を 224 億 6,971 万 6 千円とすることとしたものであります。

歳出の主なものといたしましては、

○本庁舎の耐震補強工事と非常用電源設備の整備として、

8,663 万 3 千円

○「道の駅たかのす」敷地内への農産物直売所の建設事業として、

8,034 万 8 千円

○県北地区死亡獣畜保冷施設整備事業（死亡獣畜等を処分するまでの一時保管施設の建設事業）として、

3,591 万 4 千円

○「防災キャンプ」と「マタギの地恵体験継承ツアー」の実施による「子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業」として、

109 万 9 千円

などを計上いたしております。

## 2. 雇用の確保、定住促進に向けた制度改正について

今年度より、雇用の確保並びに定住促進の更なる推進のため、従来の制度を見直し、五つの新たな取り組みを開始しておりますのでご報告いたします。

まず初めに「北秋田市雇用促進制度」の創設についてです。この制度は、市内の事業所が正規の雇用を行った場合、一人につき年額10万円を事業主に3年間交付するというもので、これまで商工業と限定しておりました北秋田市緊急雇用奨励金制度の拡充を図り、さらに使いやすくしたものでありまして、新規に従業員を採用しやすくし、雇用の拡大につなげようとするものであります。

二つ目は、設備投資を行う企業へ無利子融資を行う「ふるさと融資制度」の改正でありまして、雇用要件や投資額要件などの融資適用基準を緩和し、事業拡大に向けた事業所の一助となるよう支援をおこなうこととしております。

三つ目は、新たに起業される事業者に対しての「起業支援事業制度」の改正であります。これまでは県が実施しております「起業支援事業制度」へ市が嵩上げ支援をする形でありましたが、事業の受付時期が年2回しかなく、起業家へのタイムリーな支援が困難でありました。今回の改正では、市独自の助成と位置づけ、通年の受付を行うことで起業家への円滑な支援を行うこととしたものであります。

四つ目は、「北秋田市働く場づくりサポーター制度」の創設であります。これは、幅広い業種の事業所誘致を進め、多様な業種の雇用の拡大を図るため、情報提供や事業所との橋渡しを行っていただける方（サポーター）を広く募集するものでありまして、誘致が成功した場合には、成功報酬を支払うというものであります。

五つ目は、「北秋田市資格取得支援助成金」の改正であります。これまでは求職者のみを助成対象としておりましたが、対象範囲を拡大し、これから就職を希望される学生や既に就労している方も助成の対象としたところであります。

以上、5つの制度をご紹介いたしました。いずれもこれまでの実績や効果を検証したうえで、より利用しやすく、より効果的なものとなるよう創設や改正を行ったものでありますので、多くの皆様に制度を有効に活用していただきますよう、期待をしているところであります。

### 3. 北秋田市スーパープレミアム宿泊利用券及びスーパープレミアム商品券の販売について

この度、観光客のさらなる誘客を図ると共に、市内での個人消費を喚起するため、市内宿泊施設で使用できるプレミアム宿泊券「北あきた宿発見（しゅくはっけん）」を発行いたします。

この宿泊券は額面6,000円の宿泊券を3,000円で販売するもので、市内19ヶ所の宿泊施設での利用が可能となっており、来年2月29日まで利用できます。販売開始は6月1日からとしておりまして、北秋田市鷹ノ巣駅前観光案内所での販売のほか、市役所本庁舎内の生活課とそれぞれの各窓口センターでも販売を行います。この宿泊券は団体を除く個人を対象としており、1回の購入につき5枚を上限として販売し、発行予定の2,800枚が売り切れ次第、終了とすることとしております。

また、7月にはスーパープレミアム商品券も販売いたします。

このスーパープレミアム商品券は、1セット500円券12枚綴りの6,000円分の商品券が5,000円で購入できるというもので、20%のプレミアム率となっており、お一人10セットまで購入できます。

販売開始は7月4日からとなっておりまして、4日土曜日と5日日曜日につきましては混雑が予想されるため、鷹巣地区では北秋田市交流センター、合川・森吉・阿仁地区では北秋田市商工会各支所での販売となります。なお、6日以降は北秋田市商工会本所と各支所での販売となります。

この商品券の取扱店につきましては、市内にあります約1,600の事業所に登録加盟のご案内を行っているところでありまして、5月19日現在で151の加盟をいただいているところでもあります。是非とも多くの事業所にご参加いただきたいと考えているところでもありますし、商品券を利用される方が一目で取扱店であるとわかるようなステッカーを表示することとしております。

また、この商品券は子育て世帯を応援するため、平成27年5月1日現在で、平成9年4月2日以降に生まれたお子さんが2人までの世帯には、4,500円で、3人以上いる世帯には、4,000円の「子育て応援価格」での販売を行うこととしております。

この「子育て応援価格」での販売は、一世帯10セットまで購入可能としておりまして、対象となります世帯には、6月中旬に購入ご案内のはがきを郵送する予定としております。

今回のこのプレミアム商品券は、これまでの商品券よりもプレミアム率が高くなっておりまして、発行部数も6万7千5百枚となっておりまして、例年の5倍となっております。ぜひとも多くの皆様にご購入いただき、地域消費の拡大に繋げていただきたいと考えております。

#### 4. 北秋田市観光PRロゴの作成について

秋田県との協働プログラムとして進めております「まるごと森吉山観光振興プロジェクト」事業の一つとして、このたび森吉山を核とした北秋田市の観光PRロゴを作成しましたので、皆さまにご紹介いたします。

この観光PRロゴにつきましては、イメージデザインを用いて地域資源のブランド化を図ることを目的として、国立大学法人東京芸術大学に作成を依頼したものであります。

(ロゴを示しながら)

見た方の印象や記憶に残りやすく、森吉山に抱かれた豊かな自然や文化、風習など「本当の豊かな暮らし」が残る北秋田を表現する「山わらうよう」な明るいイメージのロゴとなっております。

今後は市内の様々な観光資源とこのロゴを組み合わせることで、北秋田市をまだ知らない方にも、明るく親しみやすいエリアとして認知していただけるよう、あらゆるものに活用していきたいと考えておりますので、報道関係者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。